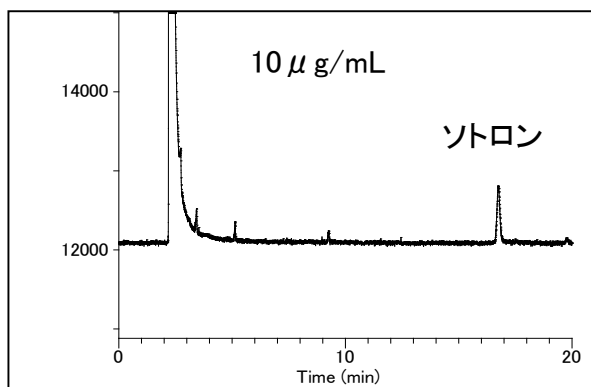
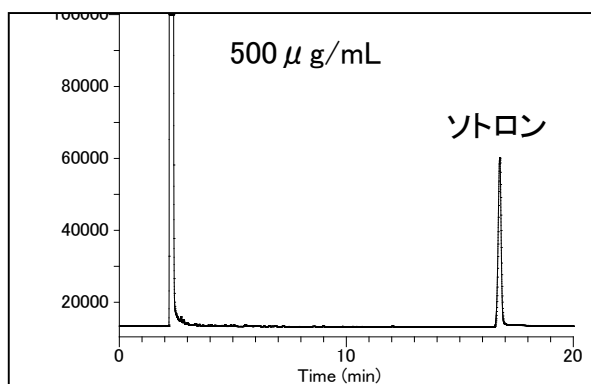


食品における匂いと味はとても関係が深く、匂いにより甘味を強く感じるなどの相互作用があることが実証されています。

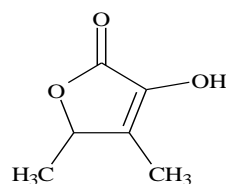
香気成分の一つであるソロンは、カラメルやカレーなどの匂いで表現され、古酒に特有の匂い成分の一つとしても知られています。

今回、不活性さを追及した新製品WAX系カラム、「InertCap Pure-WAX」により、ソロン標準試料のGC分析を行いました。良好な結果が得られましたのでご紹介します。

標準溶液測定例



構造式



ソロン

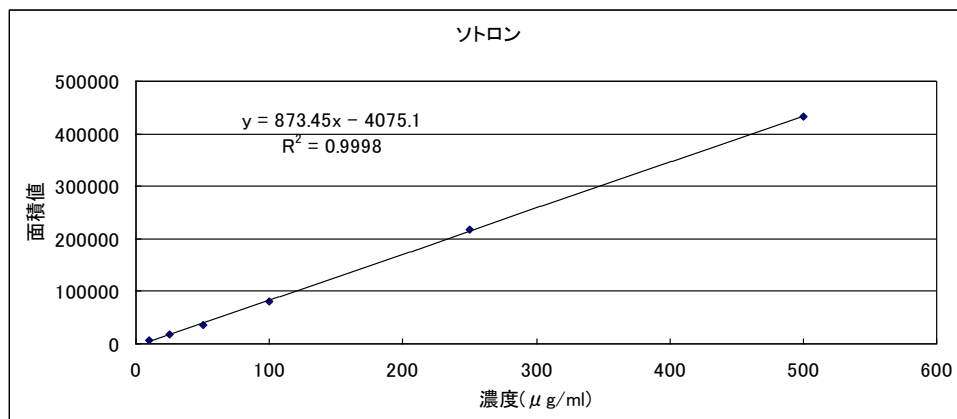
3-hydroxy-4,5-dimethyl-2(5H)-furanone

Structures are created using Chemistry 4-D Draw which is provided by ChemInnovation Software, Inc.

GC条件

System	: GC/FID
Column	: InertCap Pure-WAX 0.25 mmI.D. × 30m df=0.25 μ m
Column Temp.	: 160°C
Carrier Gas	: He 100kPa
Injection	: Split Flow 50ml/min 1 μ L 240°C
Detection	: FID Range 10 ⁰ 240°C

検量線



他社比較

10 μ g/mLのソトロンの繰返し性

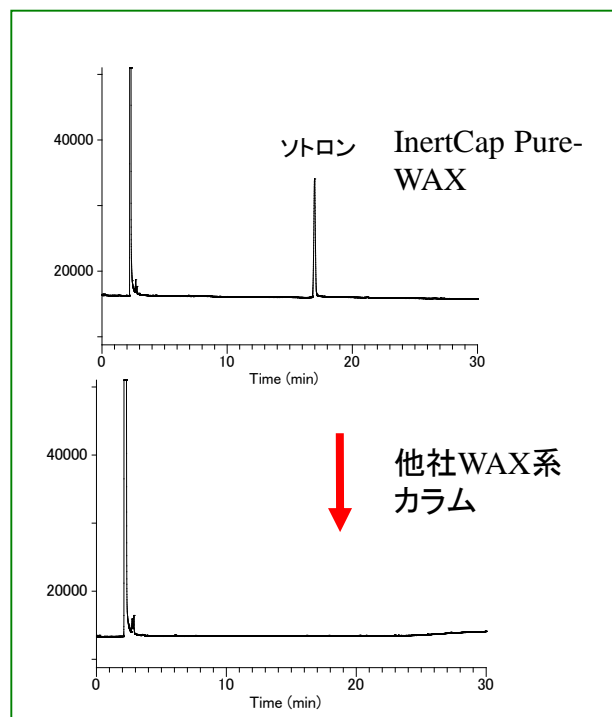
	ソロン
1回目	6936
2回目	7043
3回目	7101
4回目	6840
5回目	6545
平均値	6893
標準偏差	219
変動係数	3.17

他社のWAX系カラムでは検出されなかったピークが、InertCap Pure-WAXを使用することにより、ピーク形状、検量線、繰返し性とも良好な結果が得られました。

香気成分の中には、GCでは感度が得られず分析が困難であるにも関わらず、閾値が低い成分が数多くあります。

スニッフィングGC(OP275)と併用することにより、より精度の高いスニッフィングシステムを構築することが可能です。

*** ソロンは非常に不安定な物質です。
他の条件で分析される場合はお問い合わせ下さい。**



InertCap Pure-WAX

内径(mm)	長さ(m)	膜厚(μ m)	最高使用温度($^{\circ}$ C)	Cat.No.
0.25	30	0.25	iso-260-Prog.260	1010-68142
0.25	60	0.25	iso-260-Prog.260	1010-68162
0.32	30	0.25	iso-260-Prog.260	1010-68242
0.32	60	0.25	iso-260-Prog.260	1010-68262
0.53	15	1.0	iso-240-Prog.240	1010-68425
0.53	30	1.0	iso-240-Prog.240	1010-68445



ジーエルサイエンス株式会社

〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F
TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお勧めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しましては、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際には、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@gl.s.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

https://www.gl.s.co.jp/technique/app/app_search.html